

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和4年度下半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(4) 日常生活を支援する体制の整備

評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	下半期実績値	年間実績値	達成度
⑧協議体開催数 ※年間合計	介護	3回	1回	1回	2回	A
		3月末までに目標値を達成する見込み。地域資源や地域ニーズについて検討することができた。				
⑨-1 生活支援コーディネーターによる地域のニーズ等把握件数 ※年間合計	介護 地域	60件 (*)	30件	39件	69件	A
		目標値を達成。市内の担い手に対し、事前にアンケートを行い、その結果をふまえて、実際に現場を訪問することができた。また、アンケートにより、市内の担い手が抱える課題を把握することができた。				
⑨-2 生活支援コーディネーターによる地域資源把握件数 ※年間合計		72件 (*)	44件	32件	76件	A
		目標値を達成。多くの地域資源を把握する中で、特に地域の企業との連携を深めた。				

(\*) 令和4年度下半期から目標値修正

- ⑨-1 年間目標値 72件（6件/月）→  
60件（5件/月）
- ⑨-2 年間目標値 96件（8件/月）→  
72件（6件/月）

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

A

担当部署評価

年間を通して、協議体と生活支援コーディネーターとの連携により、地域ニーズと地域資源の把握と共有が図られ、体制整備等の検討ができた。市内の担い手が抱える課題（運営者不足等）の対策や、生活支援コーディネーターの周知を令和5年度も継続していく。

評価委員会評価

生活支援コーディネーターによる地域のニーズ等把握件数、地域資源把握件数において、市内の担い手へのアンケート結果をふまえて現場へ赴き、ニーズを把握することができており、今後も実態が把握できるよう努めてほしい。